

中間評価結果（平成 18、19 年度採択）

番号	研究課題名	研究代表者	評 価
19-2	津波による道路構造物の被害予測とその軽減策に関する研究	九州工業大学 教授 幸左 賢二	B
<p><研究の概要></p> <p>巨大地震に伴う津波による甚大な被害を防ぐために、スマトラ沖地震発生時の津波による橋梁を中心とする道路構造物の被害状況の分析を通じて、津波が道路構造物に及ぼす影響について検討するとともに、その軽減策の確立を図る。</p> <p><研究継続の妥当性評価></p> <p>研究の見通し、研究の進捗状況、ともに概ね良好であるが、実構造物への適用性の向上に向けて、指摘事項に留意しながら、現行のとおり研究を推進することが妥当である。</p>			